



明石市立魚住東中学校 校長通信



2020年
4月10日
(金)
第2号

入学式 式辞

校庭にも、暖かな春の日差しが差し込み、花の香りに、心弾ませる好季節となりました。新型コロナウイルスの蔓延で、入学式の開催が危ぶまれていましたが、保護者の皆様のご臨席のもと、第39回入学式をこのように盛大に挙行できますことは、この上ない喜びでございます。

さて、175名の 新入生のみなさん、ご入学、おめでとうございます。新しい中学校の制服に身を包んだ皆さんは、とても凛々しく見えます。そして、今から始まる中学校生活への期待とやる気に満ちているように感じます。

ここで、中学生となった皆さんに、私から3つの言葉を送ります。

1つ目は、「自立と責任」です。中学生は、子供から大人へと脱皮する時期であり、親の手を借りないで自分で何でもできるようになることが大切です。そして、やりたいことを自分で見つけて、自分の行動は自分で責任をとれるようになって欲しいと思います。

2つ目は、「学生の本文は勉強する」ということです。教科の学習だけでなく、学校行事や部活動を通して、たくましく生きていくための知識・技能を身につけ、生涯学び続ける力を身につけてください。

3つ目は、「良き友、良き師を見つける」ことです。様々な機会を通し、生涯の良き友、良き先生と巡り会ってください。中学時代の出会いは、一生の付き合いとなることが多いと思います。以上の3つの言葉をしっかりと覚えておいてください。

さて、改めまして保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。本日より、かけがえのないお子様をお預かりいたします。お子様が立派に成長されますことを願って、職員一同、一丸となって教育活動を推進してまいります。学校教育がよりよいものになるためには、学校と家庭が車の両輪となり、それぞれの役割を果たし、連携することが大切です。本校の教育に、どうぞご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、残念ながら、明日から臨時休校となります。緊急事態宣言が出され、全国民の協力と自粛が必要です。この間、しっかりと家庭学習を行ってください。

新型コロナウイルス感染の、早期終息を期待し、新入生の皆さん一人一人が輝き、楽しく素敵な中学校生活を送れることを祈念し、式辞といたします。

令和2年4月8日

明石市立魚住東中学校長 堂本 学